

2021年 4月

つづきMYプラザ  
TSUZUKI MULTICULTURAL & YOUTH PLAZA

# プラザニュース

つづきMYプラザ（都筑多文化・青少年交流プラザ）  
〒224-0003 横浜市都筑区中川中央1-25-1 ノースポート・モール5階  
TEL：045-914-7171 FAX：045-914-7172  
E-mail：my-plaza@tsuzuki-koryu.org URL：https://tsuzuki-myplaza.net/newhome/

第155号

## 都筑区・アンゴラ共和国

# 特別支援級生徒たちがマスクで国際交流

3月4日(木)つづきMYプラザにおいて、早瀬中学校7組の生徒による「アンゴラ共和国にマスクを届けようプロジェクト」のマスク贈呈式が行われました。駐日アンゴラ大使、都筑区長などにご臨席いただいたこの贈呈式は、中学生たちの心と湧いた想いから始まりました。中学校の先生から相談を受けたMYプラザは、即座にアンゴラ大使館に彼らの気持ちをつなぎ、区役所も巻き込んで一つのイベントとして実現する運びとなりました。生徒たちはこの日のためにアンゴラについて学び、進行、会場の飾りつけ、ゲームなどの準備をして、とても心温まる交流の時間を作り出してくれました。

始まりは…

早瀬中学校の7組の生徒たちが「ユニクロ服の子カラプロジェクト」に参加、SDGsの学習をしてユニクロさんにその活動を応援するポスターを作って贈りました。



そのお礼にとユニクロさんからマスク100袋をもらいました…



たくさん余ってしまう。誰かに使ってもらいたいな。

センター北駅のアンゴラ共和国から寄贈された壁画を知り…

そうだ、アンゴラに贈ろう！



壁一面に飾られたポスターの中にはきっかけとなった壁画も…



国旗などを使ったゲームは大いに盛り上がりました。



素敵なピアノ演奏に一同うっとり。



生徒からアンゴラ大使へマスクが手渡されました。



司会もがんばりました。



生徒たちの学校生活の紹介。



大使からもプレゼントのサプライズが！



## 都筑・ポツワナ交流児童画展 展示期間が延長されました！

JICA 横浜で絶賛展示中です。ぜひ、足を運んで両国の子どもの絵をお楽しみください。

《第7回都筑・ポツワナ交流児童画展 4月29日(木・祝)まで 10:00~18:00》



3月の入館者数: 881人 (2007年12月10日~2021年3月31日までの累積総入館者数: 347,061人)

# MY プラザ版ヒューマンライブラリー 「MY プラザ図書館」を開催しました やっぱり対面は、楽しい！

新型コロナウイルスの影響で入館者数が制限される中、「プラザまつり」に代わる「MYプラザ図書館～違うからこそ、おもしろい！」を3月14日に開催しました。初めての試みであるこのイベントは、色々な分野で活躍されている8人の方を話し手「本」としてお招きし、それぞれが参加者「読者」と30分間の対話をするというものです。参加者の中には大人だけでなく中学生、高校生、大学生といった若い世代も見られ、「本」との交流を大いに楽しんでくれました。参加して下さった皆さんの声をお届けします。



## 夢の実現、自己の成長 JICA 青年海外協力隊 山本 匡位



中学時代、途上国のおかれた環境について知ったことをきっかけに、国際関係を学べる大学に進学。そこで廃棄物分野における途上国支援に興味を持ち関連企業に就職。青年海外協力隊の廃棄物処理隊員としてボツワナ共和国での活動につながる。現在は、建設コンサルタントとして途上国の廃棄物関連プロジェクトに携わっている。協力隊の活動を軸に、ボツワナでの生活や廃棄物処理、途上国、キャリア形成など、将来を考える際の一助にも。

#廃棄物 #進路 #途上国支援 #人との出会い

日本の環境教育の成果を目の当たりにし、日本人も捨てたものではないと思いました。若い世代が希望をもって地球の未来を考える姿がまぶしくうらやましかったです。(一般)

知識だけでなく、人の心に触れる大切さをこのイベントを通して実感しました。(中学生)

## 青少年を支援するということ 金澤 信之



「関わった生徒は全員幸せになってほしい。そのために出来る限りのことがしたいんです。」元神奈川県立高校国語教員。定年まで10年間、田奈高等学校で、外部人材と外部資源を校内に取り入れるなどの新たなキャリア支援の仕組み作りと運営を担当し、多くの困難を有する生徒の支援を行った。同校の図書館内に、NPOが運営する「びっくりカフェ」をオープン。在校生や卒業生の居場所作りの活動も行った。現在神奈川県高等学校教育研究所特別研究員。

#青少年支援 #キャリア支援 #障がいの受容 #進学か就職か #貧困 #伴走支援

自分が好きなことを大切に生きていくと、たくさんのワクワクする出会いが広がっていくんだと感じ、とても良いエネルギーをいただきました。(一般)

自分の興味のあることをつきつめていくとこんなにも人として厚みが出るのだと感じました。自分もこんな面白い話ができる大人になりたいと思いました。(大学生)

## 母国ではない国で生きていく 園田 イズミ タマキ・ベアトリス



ブラジルで生まれ育った日系人2世。21歳の時に研修生として初来日。1年後に帰国するが、「日本は未来を感じる国」と確信し、2か月後に再び来日。睡眠時間を削って動き日本語を勉強。結婚し3人の子育てをするも、ブラジルとの教育制度の違い等からここでも数々の苦難に遭遇。JICAのポルトガル語講師、つづき MY プラザのスタッフを経て、現在アンゴラ大使館に勤務。「苦勞の中にも必ず光がある。多くの人との出会いに感謝」と、自身の半生を振り返る。和紙作りに魅かれ、ちぎり絵アートの作品も制作。

#日系人 #両親の国へ #ちぎり絵 #和紙作り

世界は広いけどつながっていて、人々の顔、外見文化は違うけど、分かり合えることを学びました。(大学生)

自分の国である日本の文化をしっかりと理解してから他国を知ることの大切さがわかった。(高校生)

今起きている問題の提起や専門家による現状の周知が重要であると改めて気付かされました。(大学生)

## 動物愛護から福祉へ 「殺処分ゼロの誤り」

～いのちと向き合うということ～

日向 千絵



毎日曜日、すきっぷ広場で保護犬猫の譲渡会を開催。東日本大地震の時は、被災地を毎週訪問。飼い主を失った動物を保護した。多頭飼育崩壊、2次レスキュー等多くの課題を本当に解決する道とは？「不幸な動物が誕生しない仕組み」を考え、「殺処分ゼロ」では人も犬も猫も幸せにはなれないことが見えてきた今、私たちがすべきことは何か？常に動物愛護のことを考えて生活している。

#動物愛護 #動物福祉 #TNR活動 #命の期限 #東日本大震災 #被災動物保護

当事者の言葉は重くすしりと響きました。命を懸けて日本に渡ったことやお父さんが伝えたかったメッセージなどシェアしてもらったことに感謝しています。もっと多くの人に聞いてもらいたいお話でした。(一般)

## 人生はハプニングでできている!! 秦 万里子



一巻 ~3歳ピアノ開始!ピアノ科へ進んだ失敗  
二巻 ~音大なんて、バンドに、スタジオにテレビ局  
三巻 ~クラシックは偉大!  
ジャズは嫌いだ、なんでもありだ  
四巻 ~子育てと音楽育

#音楽の起源は祈り #88鍵の中の自由 #ゼロから作る #五感 #ファンファーレ #頭の中はポップコーン #遊び相手は音色と色

## 絵本は生きる活力を養ってくれる! 江幡 千代子



自宅に1000冊以上の絵本を所有、近所に住む親子に「文庫」を開いて絵本の魅力を発信している。2年前から絵本を積み「オレンジボーイ」と名付けた移動図書館を仲間と走らせる。公園の木漏れ日の下で読む絵本は格別だ。運営資金はクラウドファンディングで調達。都筑区に住んで34年。今の都筑区のまちづくりにも携わってきた経験を持つ。本が中心の「人との交流」が彼女の原動力になっている。

#走るつづきブックカフェ #つづき図書館ファン倶楽部 #ふわり文庫 #楽しく無理しない地域活動

## 日本（おらが村）の食材で 世界の郷土料理を!

青木 ゆり子



雑誌「びあ」の記者時代にNYで各国の料理の魅力に目覚め、2000年世界の料理総合情報サイト「e-food.jp」を開設。世界各地を旅し、レシピだけでなく料理の背景にある歴史や文化も含めて紹介。自分の国の文化が大切のように、相手の文化を尊重することも大事という思いで活動。地方創生のため高校生と一緒に食を通して町おこし、オリパラ関連の事業で、ホストタウンとなる自治体の食材で、相手国のレシピをアドバイスするなど意欲的に活躍。

#世界郷土料理サミット(夢) #国旗弁当 #慈味 #小泉八雲 #演劇 #オンライン食講座

## 形のないもの ～難民として私は生きる～ トルオン ティ トウイ チャン



ベトナムから難民として命がけで海を渡り、中学生で家族と来日。日本に来てからの生活、差別や偏見、様々な困難。多くの人々との温かい出会いがそれを乗り越える力になった。その中から感じ取った、平和の尊さ、自由の喜び、生きることの意味とは。現在はこれまでの出会いの中で築いたネットワークを活かして支援者として奔走する毎日。

#難民とは #国籍とは #形のないもの #支え #花 #難民ロード

3月21日(日) 令和2年度 第2回日本語ボランティア合同研修会(オンライン)

## 「集まらない、でもステップアップしたい！」 日本語教室ボランティアの熱意



毎年恒例の日本語ボランティア合同研修会、令和2年度はオンライン学習が新たな課題となりました。ボランティアたちも少しずつオンラインに慣れてきた今回は、メンバーの一人である坪井朋子さんを講師に、オンライン用の教材やゲーム感覚で日本語を学べるアプリについて学びました。講座の後には質疑応答や意見交換が活発になされ、外国人学習者への支援に対するボランティアたちの意気込みが感じられました。



教材の画面共有の一場面



MYプラザスタッフも参加

### 【参加者の感想より】

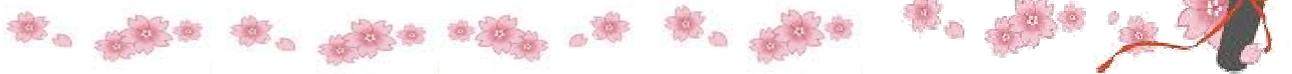
- 😊 具体的事例を踏まえた説明でとても役に立ちました。
- 😊 様々なツールがあることを教えていただき大変参考になりました。
- 😊 紹介していただいたアプリは早速試してみます。
- 😊 パソコンの勉強がさらに必要だと感じました。

### 「日本語ボランティア合同研修会」とは..

都筑区の7つの日本語教室とMYプラザが、日本語教室で活動するボランティアたちのスキル向上のために開催している勉強会です。

3月27日(土) KANJI クラブ修了式

## 中学3年生、桜満開で卒業



MYプラザが開催している外国につながる子どもたちへの学習支援教室「KANJI クラブ」。この日は授業時間を少し借りて、中3生の修了式を行いました。コロナ禍において、高校受験やKANJIクラブもさまざまな制限を受ける中、本人たちのがんばりはもちろん、学習支援のボランティアたちの熱心なサポートや励ましもあって、中3生6人全員が希望する高校に合格することができました。みんな、本当におめでとう！

- 🌸 みんながんばったね！いい顔してる。
- 🌸 自分の夢を追いかけてね。
- 🌸 高校では大変なこともたくさんあるだろうけど、楽しんで！
- 🌸 みんなのおかげで私も楽しかった。自分の勉強にもなりました。



ボランティアより



一人一人に修了証と記念品が手渡されました。

- 🌸 9年間ありがとうございました。
- 🌸 ここに来られたから受験を乗り越えられました。
- 🌸 勉強を教えてくれた先生たちのおかげです。
- 🌸 学校ではこういう式がなかったので嬉しいです。高校でもがんばります。



子どもたちより

つづきMYプラザ(都筑多文化・青少年交流プラザ)  
開館時間 平日:午前10時~午後9時  
土日祝:午前10時~午後6時  
休館日 第3月曜日(祝日の場合火曜日)、年末年始  
アクセス 市営地下鉄ブルーライン・グリーンライン「センター北」駅下車 徒歩3分  
ノースポート・モール5階



認定特定非営利活動法人つづき区民交流協会  
<https://www.tsuzuki-koryu.org>

### 編集後記

ここ一年、人と直接会って語らうことの大切さや幸せを痛感した方は多いのではないのでしょうか。そんな中誰かとのつながれる場としても、MYプラザがみなさんのお役に立てたら嬉しいです。新しい季節、素敵な出会いがありますように。(A.T & Y.S)

